

平成21年度家畜輸出入に関するセミナー

アニマルウェルフェアに関する世界の 情勢と日本の現状



永松美希

日本獣医生命科学大学応用生命科学部
農業と動物福祉の研究会

動物福祉の定義

(ストレスを与えない飼育)

感受性能力のある動物種がそれぞれもつ固有の生理的行動要求を実現する飼育環境

動物の5つの自由Five Freedomsの実現

飢えと渇きからの自由

肉体的苦痛と不快感からの自由

傷害や疾病からの自由

おそれと不安からの自由

通常的な行動要求が実現できる自由

動物の権利

世界動物権宣言ユネスコ1989年

前文

「生命」はひとつであり、すべての生物は**共通の起源**をもち、種の進化の過程において分化してきたことに鑑み、すべての生物は生来の権利をもち、**神経組織をもつすべての動物は特別の権利をもつ**ことに鑑み、**、人類が他の種の生存権を認めることを前提とすること**に鑑み、**動物の尊重は人間自身の間の人間の尊重と不可分であることに鑑み、**次のように宣言する。

第一条 すべての動物は等しく生存の権利をもつ.....

第二条 すべての動物生命は尊重される権利をもつ..



EUの家畜福祉のための規制

- 採卵鶏の**バタリーケージ**飼育は
1999年から2012年までに段階的に廃止し、
2012年1月から全面禁止
(イギリスではすでに2004年から禁止)
- 雌豚の**ストール**飼育は
2012年まで段階的に**廃止**し、
2013年からは飼育スペースの拡大、探査行動が常時可能な
環境を要件

20世紀近代畜産の反省と 21世紀畜産改革の開始

- 欧米における近代畜産の工場的畜産システムが「多数の家畜の自由を閉じこめてきた」ことへのEUの反省
- 家畜はストレスによって病気への免疫力を失う「感受性のある生命存在Sentient Beings」として認識
- 米国の先進的農業者、食品企業による自主的
家畜福祉基準の策定
- 先進的な州政府による
家畜福祉政策
- 農務省の2020年畜産
将来像「家畜福祉重視
畜産」への改革構想

OIEの世界家畜福祉ガイドライン

OIE世界家畜福祉ガイドライン

- 2002年第70回OIE総会で、従来の動物検疫に関する業務に、「食品安全」と「動物福祉」の基準策定を新しい業務として加える。
- 2010年までに「畜舎の福祉基準」「飼育方法の福祉基準」の策定を完成する予定。
- 「水棲動物の福祉ガイドライン」についても原案が加盟国に提案されている
- 2005年総会で「食用目的の屠殺」「陸送」「海上輸送」「疾病管理目的の屠殺」の世界家畜福祉ガイドラインを採決

OIEの新国際基準作成 への大転換

2002年OIE第70回総会

OIEの2001年 - 2005年戦略

動物福祉は科学、倫理、経済、政治の重要な次元をもつ複雑、多面的な公共政策問題であり、OIEはこれらの次元を包含しバランスをはかりつつ考慮するため詳細な見通しと戦略を立てるべきである。

二つの新しい任務と基準作成が提案された。

食品安全 と 動物福祉

OIEの家畜福祉の検討事項

- 動物種のなかで家畜を優先対象とする。
 - まず2005年までの期間に於いて「輸送(陸路・海路)」、「人道的屠殺」、「防疫目的の殺処分」における福祉問題を取り上げる。
- ついで2005年～2010年のOIE第6次戦略(2005年採用予定)において
- 飼育舎と飼育管理の問題を取り上げる。
 - OIEはまた遺伝子組替えとクローニング、製品の生産とファッションのための遺伝子選択、獣医療といった各分野で生じる問題の動物福祉的な面の検討も行う。

EUにおける 家畜福祉畜産システムへの挑戦

21世紀の畜産革命

EUにおけるFarm Animal Welfare 運動の背景

- 「人間中心主義」西欧近代思想が集約畜産を創りあげたことに対する反省が1960年代からはじまる。
- イギリスの先駆的活動 Brambell委員会（1965年）の提案。
- 背景に1964年刊行されたルース・ハリソン「アニマル・マシーン：近代畜産にみる悲劇の主演たち」の世論形成が大きかった。

ブランベル委員会の 家畜福祉の基準原則

- Brambell委員会は「すべての家畜に、立つ、寝る、向きを変える、身繕いする、手足を伸ばす行動の自由を与えるべき」と提案した。
- 現在では五つの自由”Five Freedoms”の原則が唱えられている。
 - 飢えと乾きからの自由
 - 不快からの自由
 - 痛み、傷、病気からの自由
 - 通常行動への自由
 - 恐怖や悲しみからの自由



EUではバタリーケージは2012年から段階的廃止

Battery cages are to be phased out in the EU from 2012



鶏は羽を伸ばすことさえ出来ない

Hens cannot even stretch their wings



密飼い状態

Overcrowded conditions



分娩柵の中の雌豚

このシステムはEUでは禁止されていない

Sow in Farrowing Crate. This system is not being banned in the EU

EUの家畜福祉政策の推移

- 1968年「国際輸送における動物保護に関する欧州協定」(03改訂)
- 1976年「農用動物保護に関する欧州協定」
- 1978年「農用動物保護欧州協定」のEEC理事会承認
- 1979年「屠畜される動物保護のための欧州協定」
- 1986年「バタリー採卵鶏の保護基準」指令(99年改正)
- 1991年「輸送中の動物の保護基準」指令(01改正)「豚の保護基準」指令(01改正)
「子牛の保護基準」指令(97年改正)
- 1993年「屠畜又は殺処分時の動物保護基準」指令
- 1995年「採卵鶏の保護に関するヨーロッパ国際協定」
- 1997年アムステルダム条約「動物の保護および福祉」議定書
- 1998年「農用動物保護」指令
- 1999年「採卵鶏保護基準」指令
- 2000年「有機畜産規則」施行
- 2005年「食用肉鶏の保護基準」指令(案)
- 2004年 - 2009年EU委員会「家畜福祉品質WQ」総合評価法開発研究事業
- 2006年 - 2010年EU委員会動物福祉五カ年行動計画

家畜福祉畜産の開発

EUの共通農業政策と市場経済

ヨーロッパ消費者の家畜福祉意識

EU委員会は加盟国25カ国の消費者24,708人を対象とする世論調査「家畜福祉についての消費者意識」(2005年2月～3月)を実施し6月に138ページに及ぶ報告書を発表した。

- 55%の消費者がEUは家畜福祉を十分実現していないという意見
- 80%のヨーロッパ消費者は動物の権利はコストに関わりなく支持すべきであると思っていること(ギリシャ91%)
- 55%の消費者が政府はより強力に家畜福祉政策を行うべきと思っていること(ギリシャ73%)、購入時に49%の消費者が家畜福祉について考えるということ、
- 特に58%の人が鶏卵や鶏肉を生産する鶏の福祉の現状が悪いと評価しており(オランダ・デンマーク77%)

- 59%の人が鶏に優しい生産システムで生産された卵には割り増金を支払う意思があること、38%がケージ飼いでない卵を買っていること
- 51%の消費者は家畜福祉品質の高い食品を見つけることが難しいとしている
- 家畜に優しい生産された卵には25%以上高い割り増し金額で買っていいと思っている
- その消費者のうち82%は少なくとも一度は農場に出かけ直接購入している。
- 小売店の棚から家畜福祉のラベルのついた食品を購入している消費者の85%は自分たちの購入行動が家畜福祉の改善に寄与していると思っている

家畜福祉の実現モデル農場

イギリス

SheepDrove Organic Farm

SHEEPDROVE ORGANIC FARM

シーブドローブ
オーガニックファーム

Charles Maclean

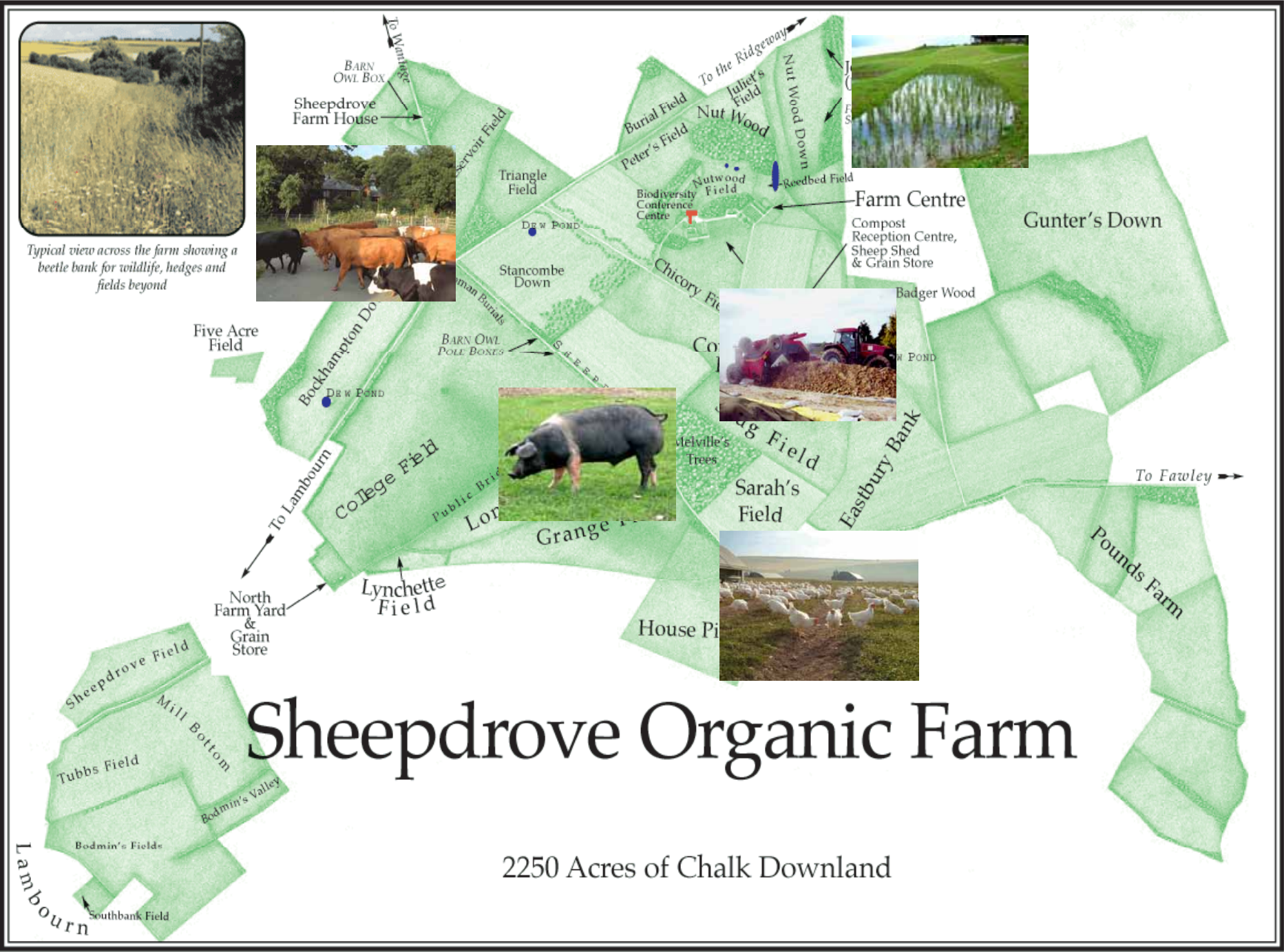
Estate Manager

チャールス・マククリーン

農場マネージャー



Typical view across the farm showing a beetle bank for wildlife, hedges and fields beyond



Sheepdrove Organic Farm

2250 Acres of Chalk Downland

SheepDrove農場の経営概要

- 全面積2250エーカー(約900ヘクタール)
- 900エーカー(360ヘクタール)の有機穀物・飼料
- 1700頭の雌羊
- 140頭の繁殖雌肉牛、全生産子牛の肥育
- 30頭の放牧豚(豚肉とベーコン用)
- 1600羽の平飼いブロンズ七面鳥
- 毎週2000羽の鶏肉生産、と畜加工は農場内で実行
- 年間13000トンの堆肥生産
- 鶏肉加工工場
- 赤肉・白肉解体工場
- 肉の直販
- 家族経営の精肉店
- 会議場
- メンフクロウ保護ネットワーク本部
- 従業員44名









ABBNEY HOME
FARM



SEM...

50

U
12

スーパーマーケット のアニマルウェルフェアビジネス

- 1 . CIWF による調査
- 2 . RSPCAによるラベル開発
- 3 . スーパーマーケット独自のWQ
ラベル開発

スーパーマーケット アニマルウェルフェア調査

英国NGOのCIWF (Compassion in World Farming Trust) は2001年よりスーパーマーケットを対象とした家畜福祉に関する調査「スーパーマーケットとアニマルウェルフェア基準—基準の向上に向けて」を継続。

最新の調査結果である2007 2008年版を発表した。

調査協力スーパーマーケット:

アズダ、マークス&スペンサー、ウエイトロース、コープ、セインズベリー、Tesco、モリソンズ、サマーフィールド



調査結果の要約

- 採卵鶏については飼育環境が大きく改善されつつある。
- プロイラーについてはまだあまり改善されていない。
- 豚の飼育に関しては問題が多い。
- 肉用の雄乳牛に関する問題もある。
- M&Sがアニマルウェルフェアを最も達成しており、僅差でウェイトローズが続いている。

2005-6年版要約調査結果の要約

➤ スーパーマーケットでは放牧卵フリーレンジ卵の販売が主流となりつつあるものの、依然、豚や食用鶏そして養殖魚のウェルフェアについてはまだまだ改善の必要があるとしている。特に豚のと畜場への輸送時間は短縮されなければならないとしている。

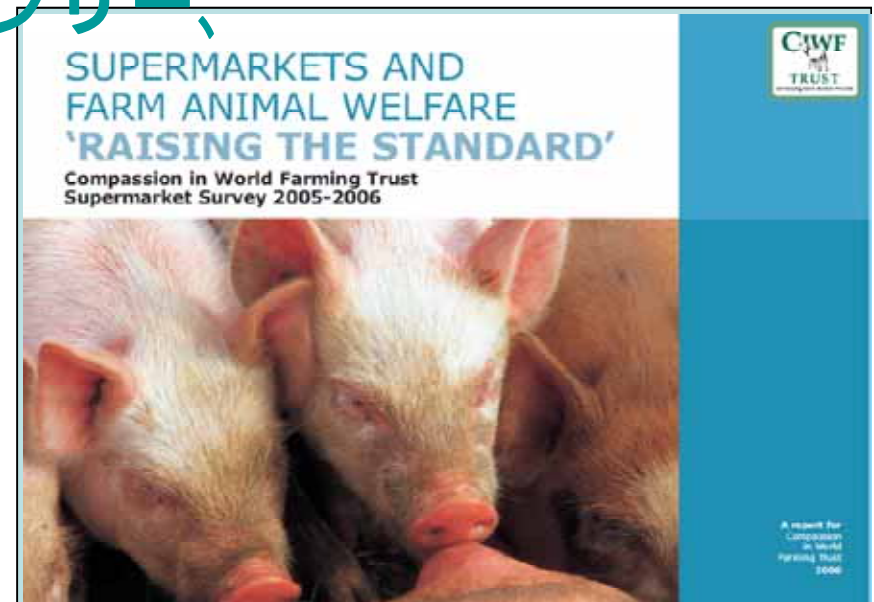
➤ 調査協カスーパーマーケット:

ズダ、コープ、マークス&スペンサー、

インズベリー、

サマーフィールド、

テスコ、ウエイトローズ



採卵鶏飼育の福祉実績

	ASDA	コープ	M&S	セインズ ベリー	ソマー フィールド	テスコ	ウェイトローズ
バタリーケージ	42	32	0	32	75	41	0
エンリッチケージ	1	0	0	5	0	2	0
舎飼い	20	0	0	19	0	16	18
フリーレンジ/有機	37	66	100	44	25	41	82
非ケージ卵のみ販売の 目標時期	×	2007年導 入予定	1997年達 成	×	×	×	1999年達成
改良型ケージ卵の非販売方針	×			×	×	×	
非ケージ卵のみ使用の加工食品販 売（％）	1以下	8	100	20	4	26	100
非ケージ卵加工食品の販売時期目 標設定	×	×	2003年達 成	×	×	×	自社ラベルのみ達 成
くちばしきり	87	95	100	100	100	98	49
バタリーケージの明確表示	100	100	N/a	100	ほとんど	100	N/a

フリーレンジ卵

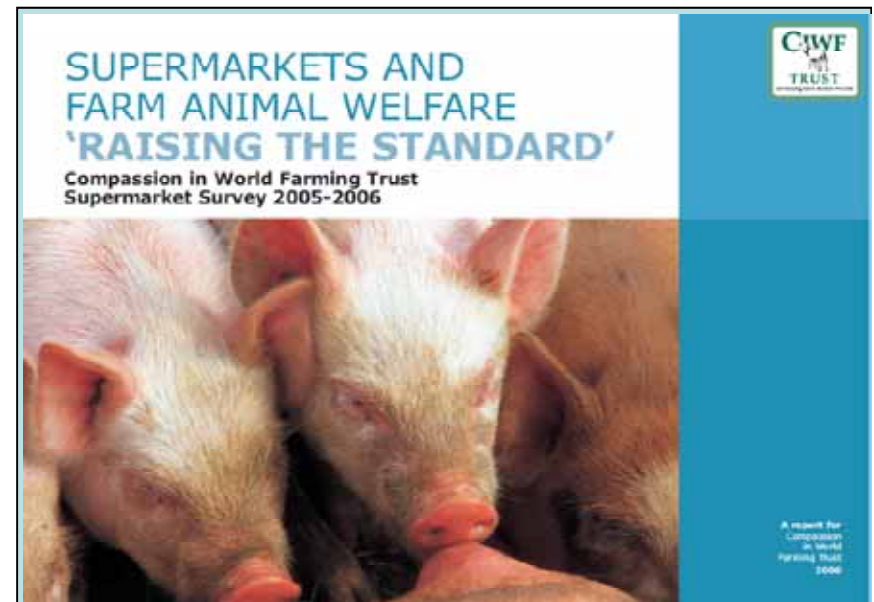
- フリーレンジ卵の取り扱いが急速に進行しつつあり、すでにほとんどのスーパーで卵の売り上げの50%を超えているため、CIWFは採卵鶏のウェルフェアの改善には、スーパーマーケットは多大な貢献をしていると評価している。
- マークス&スペンサー(M&S)はイギリスのスーパーマーケットで初めて取り扱っている卵類を、卵も使用したケーキや菓子類そして調理済み食品など全てにフリーレンジだけを使用するという画期的な試みを実践している初めてのスーパーになった。



乳牛の福祉実績

		ASD A	コープ	M& S	セイン ズベリ ー	ソマーフ ィールド	テスコ	ウェイト ローズ
自社 ブラン ド牛 乳生 産方 式	舎飼（放牧ゼロ）	0	0	0	< 1	1	< 1	1
	繋ぎ舎飼草地アク セス有り	0	< 1	0	< 1	< 1	< 1	0
	放牧季節放牧場付 舎飼	0	3	4	2	0	0	3
	放牧季節間完全放 牧	99	95	96	96	98	99	95
	昼間周年放牧	0	< 1	0	< 1	0	0	1
	周年放牧	0	< 1	0	< 1	0	0	0
舎飼時敷き藁ベッド式自 社ラベル牛乳%		100	100	10 0	100	100	100	100
ホルスタインやフリーズ ジャ種以外種の自社ラベル 牛乳の割合		?	4	3	3.5	6	6	3

- 今回の調査では、ウエイトローズをもっとも高い家畜福祉を達成しているスーパーとし、僅差でM&Sを評価している。
- コープは家畜福祉に関して大幅な改善が見られたとし、テスコやセインズベリーもトップ5にランキングされるスーパーと位置づけている。
- イギリスの家畜福祉向上にはスーパー取り組み状況が大きな影響を与えていると考えられる。



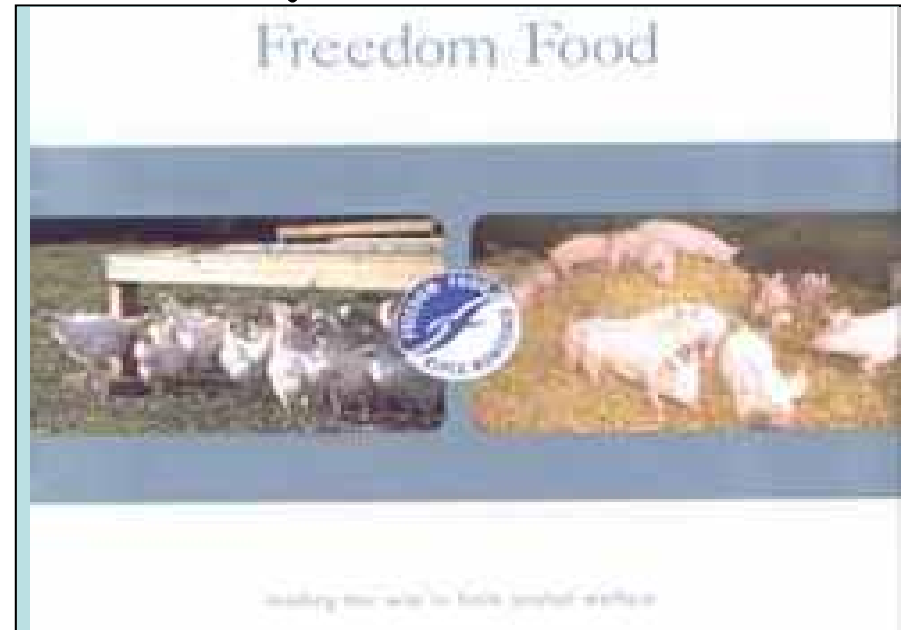
RSPCAの Freedom Food ラベル

RSPCAの概況

- RSPCA(Royal Society for the Prevention of Cruelty to Animals)は1840年設立のイギリスでも最も古い動物福祉団体である。
- 本部の職員:350名程度
- 年間予算:約1億ポンド
- 照会部、教育部、キャンペーン部、IT部、購買部、人事部、国際部、出版部、報道部、科学部がある。

家畜福祉認証

1991年に基準作成を開始し、フリーダムフード認証は1994年に始まり、フリーダムフード株式会社としてRSPCAとは別個に運営されている。



Freedom Food ラベル



- フリーダムフードとは、イギリスで最も古い動物保護団体RSPCAによって、家畜のアニマルウェルフェアの改善のために消費者が理解しやすい食品ラベルとして開発されたものである。
- 基本的には「5つの自由」を実現するためのラベル

- フリーダムフードの価格は当然ながら通常のものに比較すると高い。例えば、Co-opで販売されている卵は12個入りMサイズ1.56ポンドであり、モリソンズでは現在1.25ポンドである。
- 通常のケージ卵は、安いものだと80～90ペンスであり、約1.3～1.5倍である。
- しかしながら、飼料にまでこだわった有機卵になると6個入りで1.58ポンド前後であり、フリーダムフードの2倍の価格である。

RSPCAによるオンライン調査結果

- この2年間で消費者に認知度10%から**22%**に上昇。
。
- もっとも信頼できる畜産物ブランドとして評価されている。
- イギリス消費者は家畜福祉に配慮した食品であれば通常の畜産食品の**10%高**でも購入する。
- **70%**の購入者は高い家畜福祉食品はより品質が高いと考えている。





RSPCA welfare standards for

chickens

September 2006



Welfare standards for

pigs

October 2005





Per 100g	Approx. per egg
0 kcal	75 kcal
5 g	6 g
g	Nil g

For average weight. Contents will vary with activity level.

It is safest to cook eggs until the whites and the yolk are solid. Do not serve raw eggs and uncooked products made from them.

These eggs have been laid by hens in accordance with the RSPCA Freedom Food Scheme. This aims to ensure that hens have enjoyed freedom from:

- Fear and Distress
- Pain, Injury and Disease
- Hunger and Thirst
- Discomfort and
- Freedom to express normal behaviour

Fre

difference

Scottish
possibly sourced
**lightly smoked
non fillets**
less boneless
ed over whisky cask
ngs for a rich aroma
avour



ed from

ch Boisdale

Weight	Pack price
260g e	£ 4.05

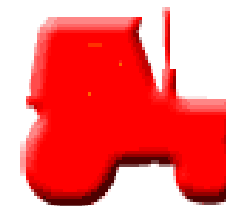
rich in omega 3

- ✓ Guaranteed great taste and nutritional benefits
- ✓ Specially selected from dedicated fishery around the West coast and Isles of
- ✓ Protecting and maintaining the natural



家畜福祉基準比較

RSPCAとレッドトラクター



家畜福祉指標	RSPCA	レッドトラクター
1日当たり成長速度 (g)	45g	規制なし
m ² 当たり許容重量 (kg)	最大30kg	38kgを超えない
照度 (lux)	最低20	最低10
環境エンリッチメント	藁、止まり木、つつけるもの	特に定めない

スーパー独自のアニマルウェルフェア WQチェーン開発

事例

➤ セインズベリー：有機酪農転換への補助金
5P/2 pint

➤ ウェイトローズ：
アニマルウェル
フェア農場
保証牛乳の販売





Pork
Steaks



Waitrose
Hampshire Breed
Free Range Pork



James Keith, Norfolk

Waitrose **Organic**
Pork is sourced from
a small number of
dedicated British
organic farmers



Waitrose
Hampshire Breed 
Free Range Pork
4 Loin Medallions
 Ideal for grilling

Waitrose
Hampshire
Free Range
2 Prime



Direct Farm Milk & Cream WildCare Scheme

This exclusive WildCare scheme is endorsed by The Wildlife Trusts and encourages wildlife to flourish on British dairy farms.

wildcare.co.uk



natural products
and protecting
the environment

Organ

Our organic milk
is produced on
carefully chosen
farms where the
cows graze on
clover rich
pastures



Packaging
Recycle caps and labels

whole

1 pint

Waitrose Organic Fresh Pasteurised Whole Milk

Our organic milk comes from cows grazing on farms chosen for their high standards of milk quality and animal welfare. The milk is bottled at Coombe Farm Dairy in Somerset and at Leckford, the Waitrose Farm in Hampshire. The fair price we have always paid, means our farmers can confidently invest in organic farming methods that protect the environment.

Per 200ml serving

Calories	Fat	Saturates	Salt	Sugars
136	8.0g	5.2g	0.2g	9.5g

Nutrition


Typical values as sold	per 200ml serving	per 100ml
Energy	564kJ	282kJ

*RDA = recommended




Packaging
Bottle, cap on



 **DUCHY ORIGINALS**

Thank you for supporting the work of The Prince's Charities in purchasing this product.

 **THE PRINCE'S CHARITIES & THE PRINCE'S CHARITIES FOUNDATION**



Duchy Originals
semi-skimmed
milk

89p

750ml



0114330 3

£1.19 litre



free range
6 large
eggs

MARKS &
SPENCER

MARKS &
SPENCER

organic
free range
6 large
eggs



CLASS A

from the organic farm...
All our organic food comes from selected
organic farmers using natural methods
that encourage local wildlife and minimise
impact on the environment.



MARKS &
SPENCER



Oakham™ Chicken

SMALL CHICKEN

serves 3

OUR EXCLUSIVE AND TRUSTED SLOWER-GROWING
UK CHICKENS, SPECIALLY CHOSEN FOR A FULLER
FLAVOUR AND SUCCULENT TEXTURE.

FRESH CLASS A

THIS CHICKEN WAS REARED BY:

D Moore, Norfolk



L02 081009 16:00



0 036841 404097 >

USE BY

15OCT

PRICE/Kg

£ 3.59

1.138kg

£ 4.09



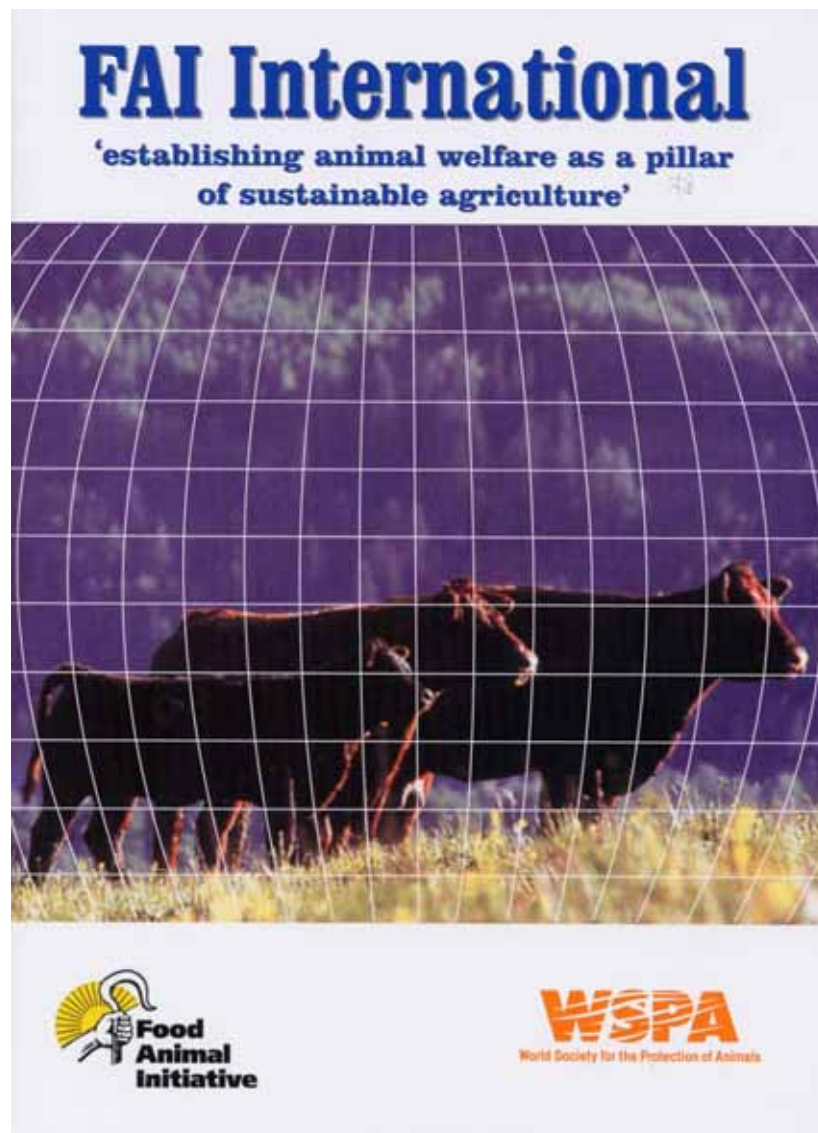
FAI(Food Animal Initiative) 家畜福祉開発農場

コアスポンサー

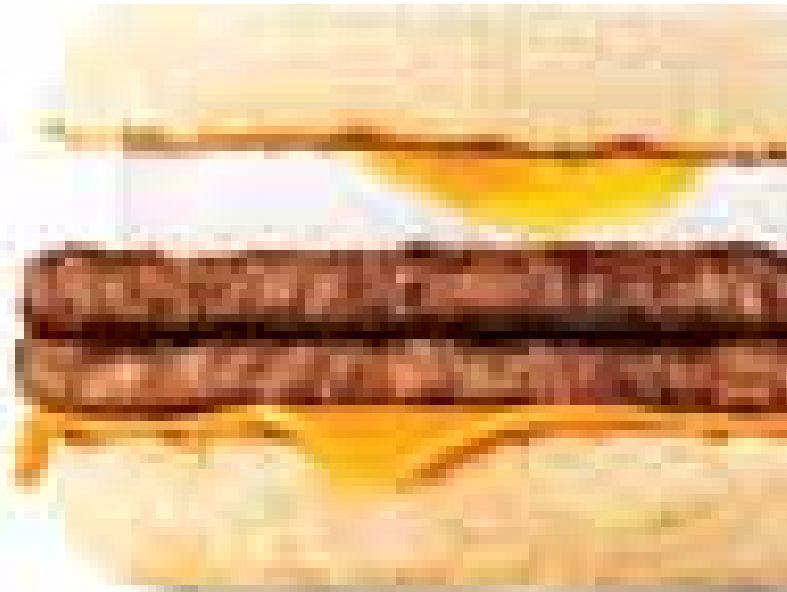
テスコ

イギリスマクドナルド

FAIにおける 家畜福祉生産方式の試験開発



イギリスマクドナルド フリーレンジ卵のみ使用



**FAIは1988年に実際の畜産を経験し、アニマルウェルフェア
科学、倫理、法律を知る農業者と獣医によって設立**

- ・ **CIWF、NFU(National Farmers Union)、McDonald、
TESCO、WSPA、MLC(Meat and Livestock
Commission)**
- ・ **農業者はウェルフェアシステムの構築を希望しているが、研
究者はそのノウハウを知っている。消費者の意向と売るすべ
はretailersが知っており、一般大衆の意向はNGOが知って
いる。**
- ・ **2001年にOxford大学の農場を貸借
借地料80,000ポンド/年**
- ・ **420haの敷地を持ち、157haの永年草地、160ha強の氾濫原
(補助金アリ)を持ち、250頭の肥育豚、1000頭のヒツジ、
300頭の肥育牛、120頭の肉用繁殖牛、2万羽のプロイラー
、4500羽のレイヤー、3000羽の七面鳥**

理事長は大学教授、理事はAnimal Behaviour、Food Safety, Farmed Ecologyの3教授、FAIの役員(3人は常勤、2人は非常勤)、TESCO、McDonalds、RSPCA

- ・ **17～44歳の10人のtechnicians。農業への参加が1年目の人材を採用している。大学職員からの移行はない。**
- ・ **FAIの目的は、家畜、ヒト(生産者と消費者)、環境の要求に考慮し、それを包含する畜産システムを展開し、展示すること**
- ・ **4つのポイント: 家畜の祖先種の生活を認識すること(要求はほとんど同じ。)、 アニマルウェルア科学・動物行動学の利用、 ヒトと生産システムを考慮する(実際的事であること)、 消費者の要請を理解する(質の高いfood-chainの核となる要素としてアニマルウェルフェアを推進する)**
- ・ **様々なプロジェクトを遂行しており、材料はFAIが提供している。大学に材料を貸す場合もあるが、レンタル料は支払っていない。しかし、生産以外の目的で使われる材料には研究費の投入がある。**
- ・ **オープンデイ、mediaでの宣伝、農業者教育、企業への説明、NGOや企業との契約、農業後継者教育、学生教育に貢献している。**
- ・ **大学のメリットは、赤字から黒字に転じたこと、実規模レベルの現場研究が実行できること、retailersとの直接対話、である。学部学生の実習、卒論研究、PhD研究に無償で使っている。**





























**EUにおける家畜福祉
の市場経済化の展開**
- 福祉品質WQラベルチェーン化 -

EUのWQブランド政策の背景

- 直接支払い政策による財政負担の限界
- 市場経済による家畜福祉の推進政策
WQブランドとサプライチェーンの開発
- WQ研究助成事業の開始2004年～2009年
- 「EU動物福祉5カ年計画2006 - 2010年」

【2010年の最終年度目標】

家畜福祉法令に関する情報収集と保存のためのデータベースの確立
2009年の福祉品質研究成果による福祉評価指標採用を理事会・議事に報告
法的基準以上に高い農業システムを認証する法的手段を確立する
高い家畜福祉生産システムから生産される畜産物をヨーロッパ品質基準として認証し、EUと外国に販売することを促進する技術的財政的システムを確立する

WQ(家畜福祉品質)プロジェクト

正式名称: Integration of animal welfare in the food quality chain: from public concern to improved welfare and transparent quality

予算 1700万ユーロ

- **参加国: オーストリア、チェコ、デンマーク、ドイツ、アイルランド、イタリア、ノルウェー、スペイン、スウェーデン、イギリス、オランダの13カ国、40の研究所・大学が参加**
- **期間: 2004年5月 ~ 2009年5月**
- **担当: 研究代表者: H.J. Blockhuis (オランダ・ワーゲンゲン大学)**

オーストリアRax Bauer有機肉牛経営と 家畜福祉直接支払

ウィーンから2時間ほどにあるラックス山麓の標高700メートルに立地、1993年に開始した山岳有機畜産経営オーストリアの有機農業団体加入者の90%が加入している有機団体「いのちの糧(エルンテ)」(Ernte für das Leben)の基準に沿って有機子牛肉(kg当たり980円)、七面鳥肉(同840円)、ウサギ肉(同1022円)、放牧鶏卵(一個31円)を生産直売、放牧地にはリンゴ、プラム、ブルーベリーなど有機果実を栽培し、ジャムやジュース、蜂蜜を加工販売

条件不利地域直接支払金と放牧・有機農業の実践に対して支払われる環境および家畜福祉直接支払金を受けており、それが**総所得の6割**



オーストリア 放牧卵・有機卵のラベル

Von unseren 2800 Hennen kommen die

Bio-Freilandeier

direkt in diese Packung

TIERSCHUTZ
GEPÜFT

Anton Hubmann

Glein 14

8720 Knittelfeld

Tel.: 03512/85725

AT-N-01-BIO-0841-6L



Der Bio-Legehennenstall von Toni Hubmann befindet sich in der Obersteiermark. Genügend Auslauf, viel Sonne - den Hühnern geht es gut.



BN 1

Kontrollnummer am Ei:
0-AT-3108891 - STALL A

フランスの家畜福祉酪農 条件不利地域の教育ファーム





開放的で清潔な畜舎・十分な敷料



家畜福祉に配慮した畜舎の内部構造



子供たちの訪問



家畜の健康に配慮した清潔な畜舎



農家直売所への発展



- 訪問者、特にその保護者への新鮮で安心安全な農産物販売のため
直売所をグループで経営

教育ファーム事業から
農業経営活性化に向けた
新事業の展開

直売所で販売される乳製品



フランスの有機乳製品



フランスの有機乳製品(ヨーグルト)





VRAI YV BRASS.NAT PV 500G
500 Grammes 3.584 /kg
13 F 05



Vrai
Yaourt nature
au lait de brebis
300g e
AB
Vrai
Yaourt Nature
0%

Vrai
Yaourt de brebis
fruits rouges
300g e
AB
Vrai
Yaourt Nature
0%

Vrai
Yaourt Nature
0%

Vrai
Yaourt nature
au lait de brebis
300g e
AB
Vrai
Yaourt Nature
0%

Vrai
Yaourt de brebis
fruits rouges
300g e
AB
Vrai
Yaourt Nature
0%

Vrai
Yaourt Nature
0%

FRIG X2
55
62

VRAI YF BREBIS FRT RGE X2
1€98
300 Grammes & 80g mg
12 F 99

VRAI YADURT NATURE 0% X4
1€26
300 Grammes & 324 mg
8 F 27

Vrai
Fromage
0%

フランスの有機乳製品(バター)



フランスの有機卵



オランダ・スウェーデンの WQブランド・チェーンの開発状況

オランダのWQブランド

- 福祉酪農ブランド開発
- 子牛肉ブランド
ピーターズファーム



スウェーデンの家畜福祉政策 とブランド開発

スウェーデンの家畜福祉法令

- 1959年展示動物政令
- 1968年動物管理政令
- 1973年畜舎政令
- 1973年科学的目的の動物
についての政令
- 1979年動物福祉政令
- 1980年家畜のと畜政令
- 1988年動物福祉法
- 2003年動物福祉法改正

- Swedish Meat



家畜福祉品質ブランド・チェーンの研究開発システムの意義

- EUの家畜福祉政策は**直接支払い政策**とともに**市場経済で家畜福祉商品が流通する戦略**をとっている。財政的負担の限界とWTO貿易ルールの下では、新たな価値を持つ商品の開発とそれを担う産業を創出し自立させる**産業政策を重視**している。
- 日本においては未だ家畜福祉政策すら無い現状では、むしろ食品企業が中心となり、消費者の今後の需要を見込んで、**オランダのAKKのようなアグリフードチェーン開発機構**を創立し先進的な畜産生産者と日本の消費者団体をチェーン参加者とする研究開発システムを構築することが緊要である。



ご清聴ありがとうございました。